

和歌山工業高等専門学校の研究活動に関する目的、基本方針及び目標

校長裁定
制定 令和2年4月1日

和歌山工業高等専門学校（以下「本校」という。）における研究活動に関する目的、基本方針及び目標を以下のとおり定める。

目 的

1. 研究活動を通じて、現在の、そしてこれからの産業技術及び科学技術の進展に資する知見を得て、これを学生への教育活動に積極的かつ効果的に還元し、もって総合的な技術開発能力がある学生の育成に資すること。
2. 高等教育機関として、産学官連携による研究開発活動を通じて地域社会へ貢献すること。

基本方針

1. 教職員が各自の専門テーマについて研究し、その成果を種々の学会または国内外の会議で発表するとともに、担当授業や研究活動を通じて学生へ積極的かつ効果的に還元する。
2. 教職員の研究活動を活性化させるため、本校独自の研究費補助等の方策を講じるとともに、科学研究費助成事業をはじめとする外部資金の獲得を積極的に進める。
3. 産業界や地方公共団体等との共同研究、受託研究等への取組を促進する。

目 標

1. 研究活動の推進に関する目標
教職員に対する研究活動の推進を目的として、学内公募型の競争的資金の配分を行うとともに、教職員個々において目標となる指標を設け、本校年報及び Reserchmap 等の研究者データベースにおいて、毎年度における各教職員の研究業績を公開する。
2. 共同研究、受託研究等の取組促進に関する目標
地元の企業及び経済界並びに地方公共団体等と、共同研究や受託研究等の取組の促進を図るとともに、関係機関と協力して、これらの成果をフェアや講演会などを通じ積極的に公表し、地域共同テクノセンターを中核とした地域における協力体制を構築する。
3. 広報に関する目標
研究成果をはじめ、フェアや講演会などの活動をした際は、地域社会に対し本校の研究活動を広報するため、積極的にメディアへの情報発信を行う。